

# インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ) センシウダ イカク	フリガナ) ケイカク	フリガナ) フクハラゼミナール
専修大学	経営学部	福原ゼミナール

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ) フクハラゼミ チーム B	フリガナ) シマダ シンヤ	3	無
福原ゼミチーム B	島田 慎也		

研究テーマ（発表タイトル）
ロンリーストックによる防災意識向上

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要（目的・狙いなど）

災害大国と言われている日本。首都直下型地震が起きると予想されているのに防災体制が整っていません。また、調査の結果防災意識が高くなく、特に 20 代の人々の防災意識が低いことが分かりました。

私たち、福原ゼミナールチーム B は学生をターゲットに防災貯蓄をしてもらい、防災意識を高めるきっかけづくりのできる「ロンリーストック」を提案します。

## 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

### —国民の防災意識—

内閣府防災担当部局が作成した防災白書のアンケート結果によると、国民の約 6 割の人が災害の可能性があると回答している。しかし、地震が来ると思っても防災に対する意識は年齢別にみても全体的に高くないことが分かる。特に 20 代が防災意識が低いことが分かった（図 1 参照）

また、パナソニックの調べによると東日本大震災で高まった防災意識が徐々に薄くなっていることが分かった。

### —国民・学生の防災状況—

内閣府防災担当部局が作成した防災白書のアンケート結果によると、国民の約 6 割が災害に対する備えを行っておらず、備えは重要な事項であり十分に取り組んでいると答えた人は約 3 % だけであった。

### —水と食料の備蓄—

災害時に人の命を最低限保つためにも必要な飲料水と食料。株式会社ウェザーニューズの調べによると、飲料水と非常食の両方備えていると回答した人が 50 % に達しなかった（図 2 参照）

図 1

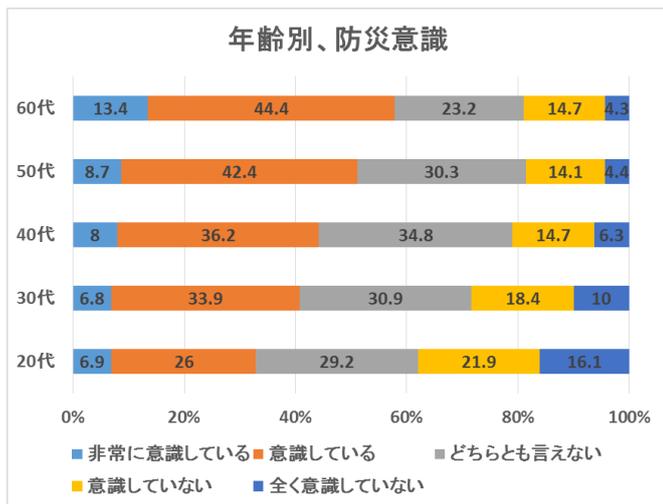
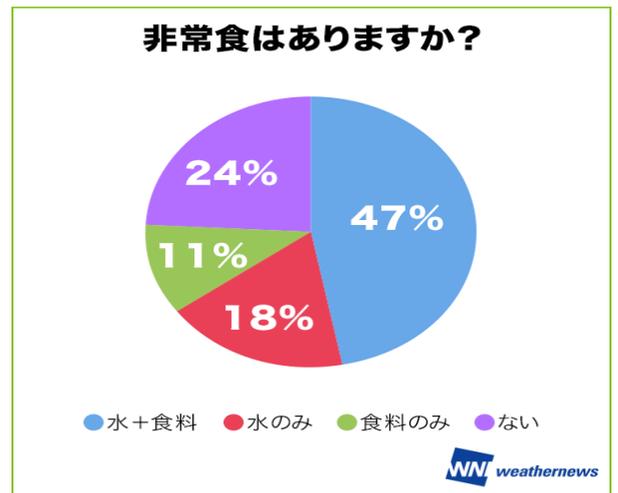


図 2



### 3. 研究テーマの課題

国民全体の防災意識が低い事による災害対策を行わないことが一番の課題である。内閣府防災担当部局が作成した防災白書のアンケート結果によると災害対策に取り組まない理由に、「特にない」という回答が23%、「機会がない」という回答が14%「身近な問題と感じていない」と回答が7%挙げられていた。

また、貯蓄を行わない理由として防災グッズが普通の日用品・食料に比べて高価である事と貯蓄をするスペースがない事が挙げられている。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

今回提案するビジネスは、学生をターゲットとし学食やNPOを巻き込んだシステムの「ロンリーストック」である。

一人暮らしの学生を主なターゲットとし、学生食堂とコラボし特別メニューとして防災メニューなどを提供してもらい、その商品を学生が学食で注文するたびに数円ほど私たちチームBにキャッシュバックしてもらう。

キャッシュバックしてもらったお金をNPOや防災用品を作る会社と提携し、飲料水や非常食などの防災グッズを安価で販売してもらい。それを学生に貯蓄してもらうというシステムである。

学生は食事をするという募金や防災投資とは違ったことにお金を使っているのに自然と災害対策をすることになる。また、防災グッズを貯蓄することにより防災と触れるきっかけとなり少しでも興味を持ってもらえる。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

学生をターゲットに防災の意識やコラボメニューに対するアンケート調査を実施

専修大学内で学生食堂を経営する株式会社富士ベーカリーに今回のプランを打診

### 6. 結果や今後の取り組み

アンケートの結果

- ・100%の人が防災すべきと回答しているが、災害対策をしていると回答した人が約30%であった。
- ・学生は防災などとコラボしたメニューが学食で売っていた時21.5%の人が500円、13.9%の人が700円、11.4%の人が800円と回答した

株式会社富士ベーカリーとのコラボ

現在進行形で話し合いを進めている。

コラボのスキームが確立したら実現可能

## 7. 参考文献

株式会社ゼンリン 防災意識調査 <http://www.zenrin.co.jp/dl/pdf/material03.pdf>

平成28年度 防災白書 [http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/pdf/H28\\_gaiyou.pdf](http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/pdf/H28_gaiyou.pdf)

防災心理学 <http://www.bo-sai.co.jp/bias.htm>

NPO 法人 プラス・アーツ [http://www.plus-arts.net/?page\\_id=14579](http://www.plus-arts.net/?page_id=14579)

株式会社ウェザーニューズ HP <<https://jp.weathernews.com/news/3513/>>

くらしリサーチサイト 365GO! <http://www.365-go.com/minireport/121031.html>

災害社会工学研究室 <<http://dsel.ce.gunma-u.ac.jp/katada/cont-02.html>>

STUDENTS LAB <<http://lab.oceanize.co.jp/disaster-prevention/>>

防災データベース <<http://bosaidb.com/psychology/>>

災害社会工学研究室 <<http://dsel.ce.gunma-u.ac.jp/katada/cont-02.html>>

防災意識アンケート調査

## インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。